



## 「ラジオ体操」で 気持ちを爽やかに！

奈良原さんは、東小学校校庭で、子どもたちが夏休みに入る時期にあわせて、毎週月曜日から土曜日の午前6時30分に、ラジオ体操の指導を始めました。

奈良原さんは、登山が趣味でよく出かけているそうですが、半年ぐらい前に登山仲間のかたから、ラジオ体操への参加を誘われたのがきっかけで、「最初は、お付き合程度の軽い気持ちで参加したのですが、通い始めると、朝の爽やかな空気と景色を見ながら移動する時間、そして集まった人たちとのふれあいの時間がたまらなく好きになってしまい続けるようになりまして」と笑顔で話してくれました。



奈良原宜子さん（千津井・63歳）

た。そして、「ラジオ体操は、朝眠っている身体を軽い運動で目覚めさせ、気持ちが爽やかなになるので、体調が良くなったと実感した」と、ラジオ体操を続けてきた体験を話してくれました。その体験を多くの人に知っていただきたい思いで、今年の7月には指導者講習会に参加し資格を取得して、ラジオ体操の指導を始められたそうです。

夏休み中の指導を終えて、子どもたちとのふれあいの様子をお話する奈良原さんは、とても生き生きとしていて、参加してくれた子どもの中に1日も休まず来てくれた子どもがいたことや、子どもたちからのお礼の手紙がいっぱい届いたことを話されて「指導していて本当にうれしかったです！」とすばらしい笑顔で語ってくれました。

子どもたちの指導を終えた奈良原さんは、今後は一般のかたを対象に、ラジオ体操を普及しながら、併せて地域の交流を深めるために指導を続けていくそうです。

皆さんも、ラジオ体操で健康増進と地域のかたとの交流を深めてみませんか。

# みんなの声

このコーナーでは、皆さんからお寄せいただいた「町への手紙」や「町民の声（ご意見箱）」の一部とその回答をみんなの声として掲載しています。なお、スペースの関係で質問の内容は一部簡略化させていただきました。

## Q カラスによるごみの散乱について

散歩していて気づいたのですが、カラスが生ごみを突いて道いっぱいにごみが散らかっていますので、非常に不衛生でみぐるしいです。地区によってはきちんと保管されているボックスを見かけます。最近カラスが非常に増えていきますので、早期の対応をお願いします。

（新里・男性）

## A 整備を図って行きたいと思います

町内にある生ごみステーションは、平成17年4月30日現在87箇所を設置しております。その内、町におい

て「ごみかご」を設置した場所は33箇所、行政区等々で設置した場所は11箇所、その他に「カラスネット」を設置した場所は6箇所あります。

町では、犬やカラスが食い散らかして不衛生になるため、ごみかごやカラスネットを設置し、環境美化に取り組んでいるところです。しかし、ごみかごは道路形態などにより設置できない場所もあります。

また、カラスネットの設置については、その場所を利用する住民のかたから地元区長さんや環境委員さんを通じて網等の設置申し込みをしていただければ、無償で設置しています。

（環境課）